



サンゴバン・ティーエム(株)での職場体験

ゆめ・仕事ぴったりに体験

米沢小6年生が職場体験

小学生が企業などで働く人たちに密着し仕事の様子を学ぶ、千葉県教育委員会の「ゆめ・仕事ぴったり体験」事業で、神崎・米沢小学校6年生が11月26日、職場体験を行いました。今回は米沢小児童の体験を紹介します。

神崎町商工会の協力を受け、児童15人が神崎工業団地内の4会社と米沢保育所を訪れ、午前9時から11時30分までの間、会社等の事業概要の説明を受けた後、仕事の一部を体験しました。

見るものや聞くことが初めての場所で、緊張や不安、いろいろな思いが重なり合った貴重な体験をお知らせします。

小堀 春香さん

サンゴバン・ティーエム(株)に行きました。総務の仕事をやらせてもらいました。材料の注文類をパソコンに打ち込みました。少し緊張したけど、会社の仕事が体験できて楽しかったです。

飯田 雄斗くん

(株)ITMに行きました。足先が固い靴をはいて作業

をしていました。

研究室でいろいろな製品を見せていただきました。綿のような原料から様々なものができていたのでびっくりしました。



(株)ITMで製品の説明を受ける児童たち

飯田 悠斗くん

エヌデーシー(株)で箱詰め体験をしました。ずっと立ちっぱなしで足が疲れしました。「仕事は大変だな。」と思いました。

また、たくさん機械があつてびっくりしました。とてもよい体験ができました。



エヌデーシー(株)では製品の箱詰めを体験

澤田 怜奈さん

ウレタン樹脂加工をしているエッチ・アンド・ケー



エッチ・アンド・ケー(株)で厚さや堅さを測定する児童たち

(株)に行きました。

見学をして仕事の大変さなどを教えていただきました。働くことは大変だけど、やりがいや喜びもあることがわかりました。

大竹 誠也くん

米沢保育所に体験学習に行きました。子どもがとてもかわいかったです。

先生方の話を聞いて、仕事の大変さや楽しさがわかりました。できたらこの次はもっと長い時間体験してみたいです。



米沢保育所で給食の配膳をお手伝い